

九州における延べ宿泊者数

～ 2025年9月分第2次速報値 ～

九州における2025年9月の延べ宿泊者数は477万人泊、外国人延べ宿泊者数は92万人泊で2025年7月から連続3か月100万人泊を下回っている。2025年1月～9月までの延べ宿泊者数は4,577万人、外国人延べ宿泊者数は953万人。

● 国内客・外国人客の延べ宿泊者数（県別）

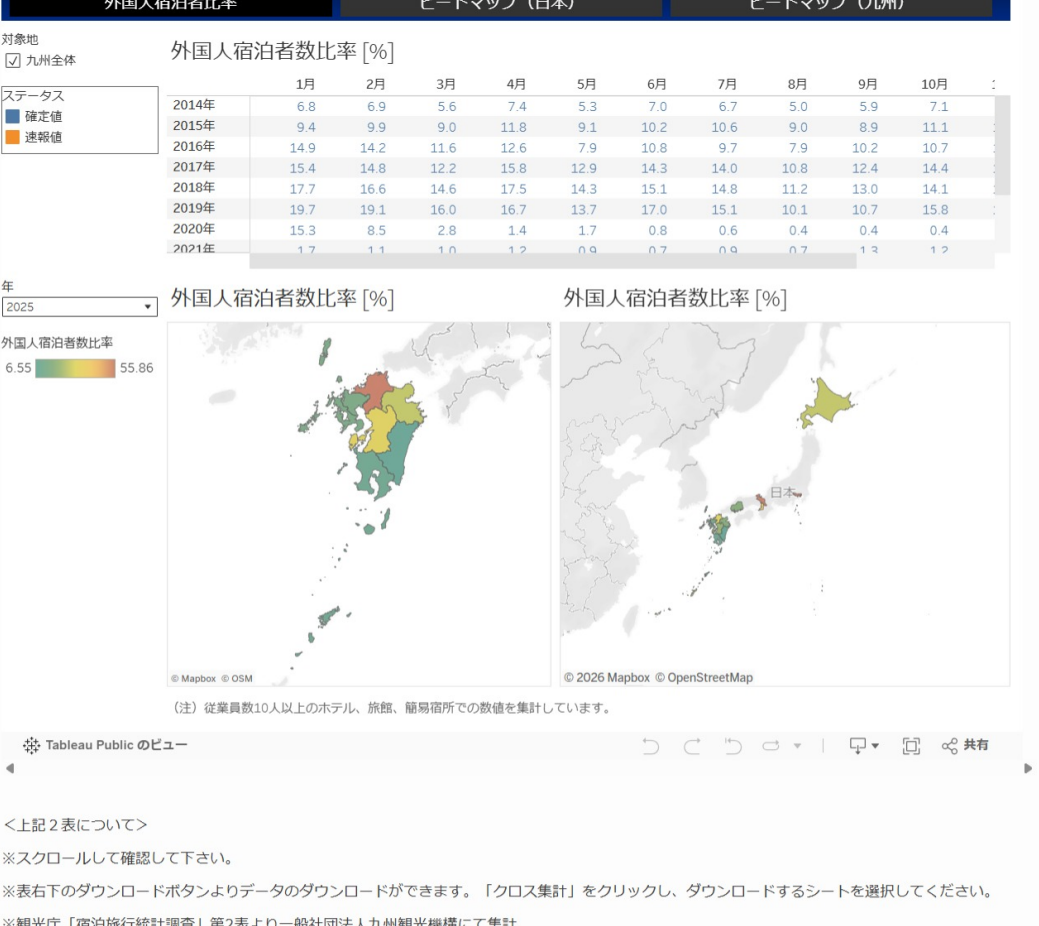
2025年9月の九州の延べ宿泊者数は、4,774,830人泊で前年同月比94.5%、コロナ前の2019年同月比では107.1%となった。国内客の延べ宿泊者数は3,859,800人泊で前年同月比93.0%・2019年同月比97.0%、外国人の延べ宿泊者数は915,030人泊で前年同月比101.8%、2019年同月比191.6%。外国人延べ宿泊数は、2024年10月から2025年6月までは100万人泊を超えていたが、2025年7月より連続3か月100万人泊を割った。

全国と比較すると、全国の国内延べ宿泊者数は40,534,570人泊で対前年同月比95.0%、全国の外国人延べ宿泊数は12,570,380人泊で対前年同月比101.3%。九州は国内客・外国人客いずれも全国平均と同程度であった。



● 外国人宿泊者比率（県別）

2025年9月の全国での外国人宿泊者数比率は23.7%で、九州の外国人宿泊者数比率は19.2%であった。九州の外国人宿泊者数比率は、7月より20%を下回っている。県別で見た外国人宿泊比率は、福岡県29.6%、佐賀県8.4%、長崎県9.7%、熊本県20.5%、大分県15.2%、宮崎県6.2%、鹿児島県7.0%となった。



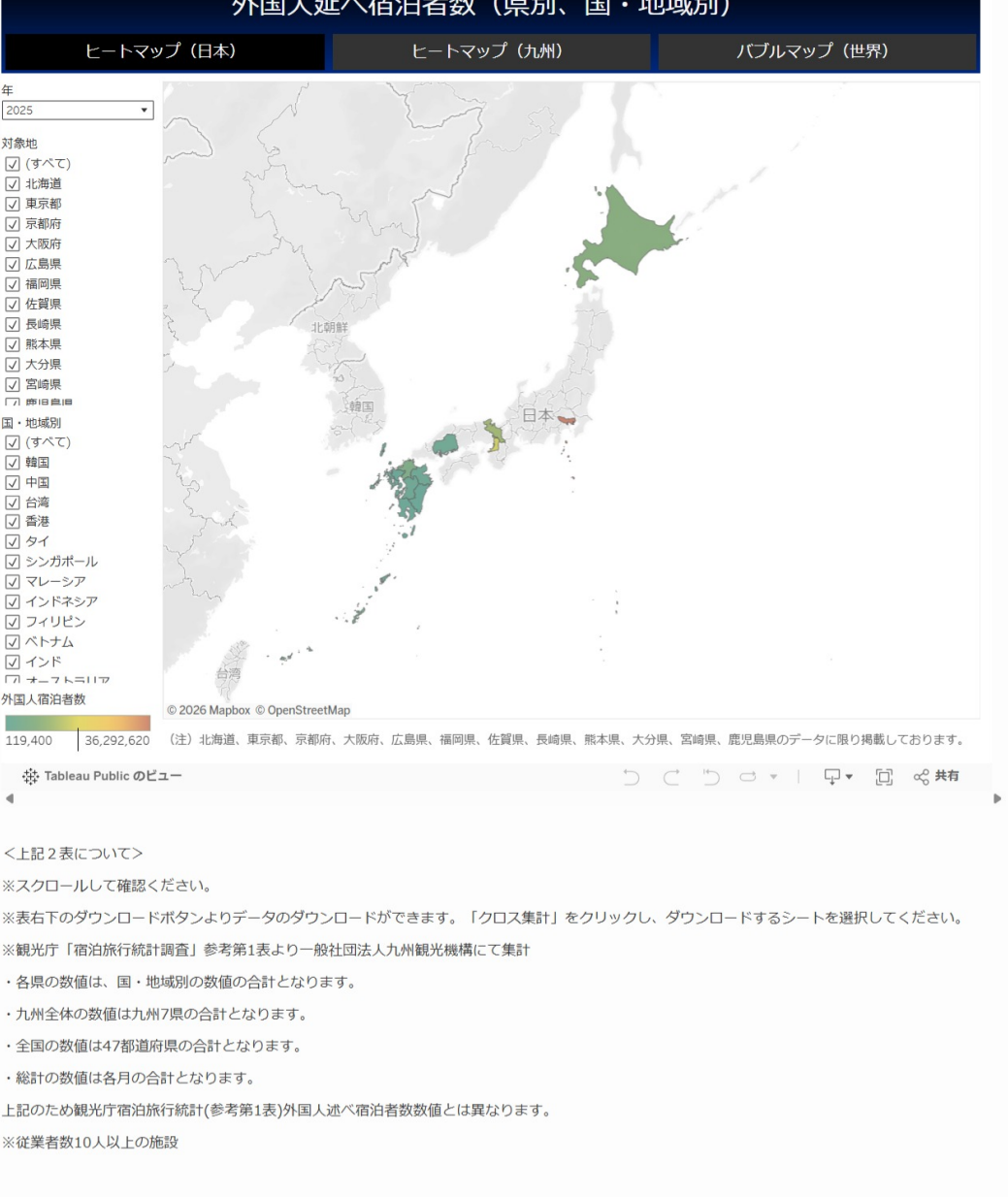
● 外国人延べ宿泊者数（県別、国・地域別） ※従業者数10人以上の施設

従業員10人以上の施設における2025年9月の外国人延べ宿泊者数を見ると、韓国の延べ宿泊者数が最も多く261,100人泊（9月のシェアで33.0%）であり、次いで台湾173,250人泊（9月のシェアで21.9%）、中国135,830人泊（9月のシェアで17.2%）、香港69,520人泊（9月のシェア8.8%）となった。

国別でみると、韓国は7月より30万人泊を下回り、対前年比86.3%。香港は対前年比で84.5%となった。

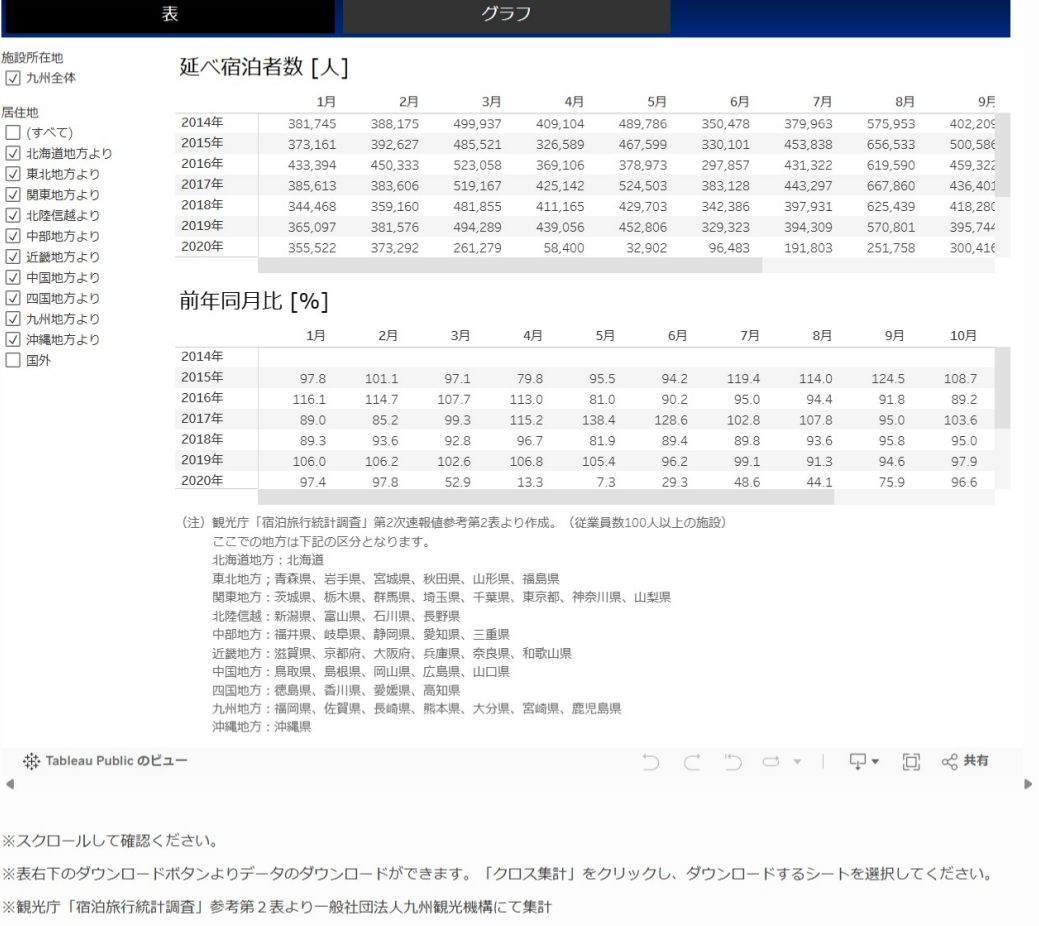


● 外国人延べ宿泊者数（県別 / 国・地域別） ※従業者数10人以上の施設



● 施設所在地別、国内客居住地域別・外国人の延べ宿泊者数 ※従業者数100人以上の施設

従業員100人以上の施設では、国内客のうち九州地方からの宿泊者が最も多く9月の延べ宿泊者数のシェア50.5%。次いで関東地方でシェア23.8%、近畿地方シェア9.0%、中国地方シェア6.2%となった。



※スクロールして確認ください。

※表右下のダウンロードボタンよりデータのダウンロードができます。「クロス集計」をクリックし、ダウンロードするシートを選択してください。

※観光庁「宿泊旅行統計調査」参考第2表より一般社団法人九州観光機構にて集計

※県別・全国の合計値は、居住地域別の延べ宿泊者数の合計。

※従業者数100人以上の施設

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人九州観光機構

kto-data@welcomekyushu.jp

企画部 野間・田中